

テーマ

語り合おう！みんなが笑顔になるために

今年度最後の
連絡会となりました。

<交流会・事例研修のその後> ~支援を実践しての経過と変容~

- 担任の子どもの見方、保護者への伝え方への気づきがあった。
- 保護者と話す機会が多くなった。
- 園全体で子どもを見ていく、それぞれの担任も関わっていくようになった。
- クラス全体でその子の良さを伝える小さな積み重ねが、その子の変容に繋がった。
- 保護者とじっくりと関わることで、保護者の気持ちも変容し、子どもとの関わりにも繋がった。



<自園での取り組みの成果○と課題■>

- 実践シートの活用⇒支援や取り組みを園全体で共通理解することができた。
 - 保護者の話を意識して聞こうとするようになってきた。
 - 子どもに対する支援は充実してきたが、保護者に対する支援をもう少し頑張っていきたい。（保護者との関係作り、働きかけ、保護者支援）
 - 発達課題の見極めが難しい。
- ### <市町村での取り組みの成果○と課題■>
- 親育ち支援への理解をしてもらえるようになった。
 - 関係機関と連携することで、また違う方向からの専門的な支援や関わり等を知ることができた。
 - 関係機関によっては情報共有が難しく、支援の共有のしづらさがあった。
 - 継続的な支援の為に、小学校へのアプローチが必要である。

★次年度へと繋げていくためにも、出てきた課題に対して、どのような手立てが考えられるのかを一緒に話し合いました☺

<東部1グループとしての成果○と課題■>

- 事例提供者がグループ協議に入ることで疑問や質問にその場で答えることができ、より確かな情報をもとに明確に話し合うことができた。また、同じ園のリーダーがファシリテーターとして入ることで、より話しやすい雰囲気となり協議も行いやすかった。
- 実践シートの取り組みを継続していることで、研修会がより深まっている。
- 他の地域の情報を知るためにも、他のグループの交流会への参加ができることよいのではないかな。
- たくさん交流し、様々な支援や情報を得るためにも、他の地域や小学校の先生からの参加があるような呼びかけができることよいのではないかな。

